

関係者の皆様の、これまでの御支援に
心より感謝を申し上げます。



「あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの
善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。」 (ペトロの手紙Ⅰ 4章10節)

発行

2014年8月1日 第98号

社会福祉法人 名古屋キリスト教社会館
 発行人／池田巍義
 編集人／湧井規子
 〒457-0805
 名古屋市南区三吉町6丁目17番地
 TEL／052-612-3370（本部）
 FAX／052-611-9085
 URL／<http://shakaikan.com>
 E-mail／honbu@shakaikan.com

念願でありました「東部地域療育センターはげつと」（以下、東部セクターという）が六月一日、ついにオープン。七日（土）には、行政、設計管理・施工業者、役員、関係する施設・事業所の方々一三〇名を迎え、献堂の礼拝、竣工式を行うことができました。

思えば、東部センター建設が法人の目標となりましたのは、二〇〇三年に、名古屋市立の「ちよだ学園」を引き継いだ時です。名古屋市は、当初、北部地域療育センター開設に合わせ、名古屋市立の障害児通園施設「あつた学園」とこの「ちよだ学園」を発展的に閉園とする計画でした。ところが、保護者から出された、継続して欲しいとの強い願いと、早期発見、早期療育の拡充の必要性を覚え、同種の事業を担う社会福祉法人に委託して継続することを決められました。

名古屋市が基本計画として掲げた五か所の地域療育センターは、一号館開設から二十数年の時を経て、ここに完成しました。思えば、この二十数年の間に、災害多発国日本は、阪神・淡路大震災、東日本大震災というとつともなく大きな自然災害に見舞われました。また、その間には中越地震などの地震被害のほか、火山灰被害、豪雨災害など、毎年災害に見舞われ、その対策に膨大な国家予算が充てられています。多くの国民が、被災地支援のボランティアに従事、義援金を送っています。それでも、こうして福祉に、地域療育センター建設に国の税金、名古屋市の税金が充てられました。また、多くの市民から建設のための献金が寄せられたことです。

この協働の要は、何といつても担当行政ではないでしょうか。国・名古屋市の補助金確保、借入金申請の側面援助、当法人への指導、援助があったからこそ実現したことです。この建設に求められた法人の自己資金の一部にと発達センターちよだ（ちよだ学園を引き継いだ際に改称）の保護者らが中心となつて、募金活動を展開。子ども達の発達への不安や悩みを笑顔に変えたい。その強い願いを一緒

にカタチにしましょう」と多くの市民に呼びかけ、目標額の三千万円を大幅に超える献金へと結びつけて下さいました。

設計・管理を担当された安井建築設計事務所は、何度も足を運んで、職員の違い、思いを図面化。施工にあたってくれた守谷商会と、ここにつらなる様々な建設事業所の皆さんは、夜を徹して仕事をすすめられました。竣工式の日、通りかかった近隣の女性が「みんな、本当によく働いておられたわよ」と温かな言葉をかけて下さいました。勿論、私も名古屋キリスト教社会館の役・職員、すべての利用者とその家族らが、東部センターの実現を当面する最大の目標に掲げて智恵を絞り、力を合わせてきましたので、竣工は、関係者全員の喜びであります。

『求めよ、さらば与えられん』を覚えま
す。この聖句は、求めれば何でもその欲す
る者に欲しい物が与えられるのだと、間
違つて解釈しがちな言葉ですが、本当は、
求めるものを手に入れるため、最大限の
努力をすること、その最大限努力してい
ることを知っている神は見捨てないよ、
といったように受け止められます。

ちよだ学園を引き継いだ「発達センターちよだ」は、東部センターへと発展解消するのでなく、東部センターを生み出すとともに、事業を継続することとなりました。名古屋市担当課内では、東部センターから遠く離れた志段味地区での拠点づくりも話題にのぼるなど、名古屋市の早期発見・早期療育の更なる充実の機運が高まりをみせています。

器はできました。これから、この器
いっぱい子ども笑顔があふれるよう
な働きが求められていることを自覚しま
す。協働の輪をもっともつと拡げ、成長
発達への不安と悩みをもつ子どもとそ
の親、家族、そしてこれを取り巻く市民
みんなが、笑顔に包まれる名古屋市と
なるよう、一層力を注いでいく覚悟です。

今後とも、ご指導、ご支援のほど宜
しくお願い申し上げます。

常務理事 谷川 修

名古屋キリスト教社会館の使命

名古屋キリスト教社会館は、
創立の精神に基づき、次の使命を担います。

1. すべての人々がかけがえのない存在として人権が保障され、自立した人間として成長していける社会を築くことをめざします。
2. 隣人とのであい、ふれあい、そだちあいを大切にし、ともに地域の課題を担うことを通して福祉の輪が広がるように努めます。
3. 世界の人々との交わりを通して、福祉社会の実現のために働きます。

事業所紹介

発達センター部

- 南部地域療育センターそよ風
愛育診療所
デイサービス A C T
デイサービスみどり
児童発達支援事業所みどりそよ風
障害児相談支援事業所そよ風
- 発達センターあつた
デイサービスあつた
障害児相談支援事業所あつた
- 発達センターちよだ
デイサービスちよだ
障害児相談支援事業所ちよだ
- 東部地域療育センターぽけっと
あいの風診療所
障害児相談支援事業所ちよだ

支援センター部

- 活動センターねーぶる
- ヘルパーステーションぴぼっと
- シヨートステイぴぼっと
- ぴぼっと相談支援事業所
- ホム社会館

コミュニティ

- 菜の花保育園
子育て支援センターなのはな
名古屋のびのび
子育てサポート事業南支部
- みどり菜の花保育園
- 名南ユースセンター A C T
- ちどり児童会
- デイサービス友
- デイサービス愛
- 社会館居宅介護支援事業所
- 配食サービスゆうの里

二〇一四年度がスタートし、社会館に新たな事業が二つ加わりました。四月に南区寺部通にコンソーシアム形式（共同運営）で「南区障害者基幹相談支援センター」が、六月に千種区猫洞通に「東部地域療育センター」が開設されました。さらに第四次将来構想に基づき、西館建設の準備も進められています。社会館の働きが大きく広げられています。どの事業も地域の方々のニーズに応えようと、願い、考え、粘り強く行動を続けた結果、産み出されたものです。非常勤の職員を合わせると四〇〇名を超す大きな組織となった私たちが担う働きの多様さと大きさを覚えます。その働きが発達センター部・支援センター部・コミュニケーション・ケアセンター部の三部門に亘ることが示しているように、社会館には多様な職種の職員が働きに就いています。各々の専門性を生かしてご利用者様の福祉の向上に努めることが求められていることは言うまでもありません。同時に、多様な職種の職員が共に力を合わせるチームワークがより一層求められています。

聖書は、一人ひとりに賜物が与えられていると語ります。（ペトロの手紙一 四章一〇節）それらは神様か

らのギフト、つまり贈り物であるのです。誰でも贈り物をもらうと嬉しいものです。しかし、賜物は自分を喜ばすためでなく、それを用いて神様の栄光を現すことが求められています。それはどういうことでしょうか。

第一に、「善い管理人」になることです。「神はお造りになったすべてのものを御



あなたがたはそれぞれ、賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。

ペトロの手紙 I 4 章 10 節

チャブレン
杉本美由紀

がつているのです。神様の栄光を現すことは、この使命を忠実に果たすことに他ならないのです。

第二に、「賜物を生かして互いに仕える」ということです。どんなに素晴らしい賜物をもつていても、それが独りよがりや一部に偏った働きではいけません。素晴らしい音楽には音と音との調和があり、また指揮者によって調子が整えられているように、全体（チーム）の益になるような生かし方をしなければなりません。

たくさんさんの良いものをいただいている社会館であり、私たち一人ひとりで、神様の愛に共に支えられて、育ち合っていきたいと願います。

2013 年度 名古屋キリスト教社会館 資金収支計算内訳表

		法人合計	法人本部	菜の花	みどり菜の花	緑のこども園	デイ友・愛	そよ風	あつた	ちよだ	児童デイ	障害児相談支援	ケアホーム	びばっと	生活介護一がら	支援Cみなみ	東部地域療育C	施設	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	78,471	0	0	0	0	78,471	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		保育事業収入	216,915	0	147,845	69,070	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		障害福祉サービス等事業費収入	587,902	0	0	0	0	12,524	82,794	72,211	57,429	71,118	1,542	98,587	71,425	101,988	18,284	0	0
		その他の事業収入	70,533	1,102	0	0	6,251	0	63,180	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		経常経費補助金収入	376,325	0	72,795	26,255	6,179	0	183,892	44,054	41,774	0	0	0	943	433	0	0	0
		借入金利息補助金収入	1,727	0	145	0	0	69	250	0	0	0	0	0	555	707	0	0	0
		経常経費寄付金収入	6,287	1,846	1,667	10	400	20	597	1,290	409	48	0	0	0	0	0	0	0
		受取利息配当金収入	160	89	10	2	7	7	29	7	0	2	0	2	5	6	1	0	0
		その他の収入	5,206	3,703	46	25	38	999	38	39	53	5	0	0	4	244	12	0	0
		流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動による収支	支出	事業活動収入合計(1)	1,343,526	6,740	222,508	95,362	12,868	92,091	330,781	117,601	99,665	71,173	1,542	98,589	72,932	103,378	18,297	0	0
		人件費支出	1,072,700	2,669	175,245	63,360	7,796	76,708	273,420	93,008	80,171	50,381	7,077	83,233	56,577	88,217	14,838	0	0
		事業費支出	94,444	0	18,872	6,876	2,162	15,642	10,534	9,114	7,634	3,713	47	12,180	2,179	5,445	45	0	0
		事務費支出	101,691	6,052	16,448	12,841	965	5,930	29,153	4,094	4,928	7,261	108	2,995	3,610	4,669	2,636	0	0
		利用者負担額軽減額	218	0	0	0	0	218	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		支払利息支出	2,380	250	180	0	166	313	0	0	0	0	0	0	647	824	0	0	0
		その他の支出	134	0	0	0	0	60	9	0	65	0	0	0	0	0	0	0	0
		流動資産評価損等による資金減少額	223	0	0	0	0	0	14	0	208	0	0	0	0	0	0	0	0
		事業費活動支出合計(2)	1,271,791	8,971	210,745	83,077	10,923	98,664	313,480	106,239	92,733	61,628	7,232	98,408	63,013	99,155	17,519	0	0
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	71,736	-2,231	11,763	12,285	1,945	-6,573	17,301	11,362	6,932	9,545	-5,690	181	9,919	4,223	778	0	0
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	12,890	1,358	2,544	0	0	2,408	3,080	0	0	0	0	1,540	1,960	0	0	0	0
		施設整備等寄付金収入	27,375	23,149	0	0	0	0	0	0	4,226	0	0	0	0	0	0	0	0
		設備資金借入金収入	114,374	0	0	0	0	374	0	0	0	0	0	0	0	0	0	114,000	0
		固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の施設整備等による収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		施設整備等収入合計(4)	154,640	24,507	2,544	0	0	2,782	3,080	0	4,226	0	0	0	1,540	1,960	0	114,000	0
		設備資金借入金元金償還支出	21,812	5,298	3,180	0	0	3,354	3,850	0	0	0	0	0	2,697	3,433	0	0	0
		固定資産取得支出	283,291	60,349	41,637	145	850	27,431	14,927	1,263	1,762	145	0	146	145	0	134,487	0	0
		固定資産売却・廃棄支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等による収支	支出	その他の施設整備等による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		施設整備等支出合計(5)	305,103	65,647	44,817	145	850	30,785	18,777	1,263	1,762	145	0	2,843	3,578	0	134,487	0	0
		施設整備投資資金収支差額(6)=(4)-(5)	-150,463	-41,140	-42,273	-145	-850	-28,003	-15,697	-1,263	2,464	-145	0	-1,303	-1,618	0	-20,487	0	0
		長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		積立資産取崩収入	130,095	83,300	20,000	0	0	2,000	14,635	0	10,160	0	0	0	0	0	0	0	0
		拠点区分間長期借入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,300	0	0	0	0	0	0	0
		拠点区分間長期貸付金回収収入	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		拠点区分間繰入金収入	0	12,966	0	0	0	0	0	0	0	2,360	6,152	0	0	0	0	74,000	0
		サービス区分間繰入金収入	640	0	0	0	0	640	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の活動による収入	44,350	44,350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入合計(7)	175,085	141,616	20,000	0	0	2,000	15,275	0	10,160	8,660	6,152	0	0	0	74,000	0	0
		長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		積立資産支出	77,340	24,237	3	8,000	0	0	8,071	9,000	6,568	12,460	0	7,000	2,000	0	0	0	0
		拠点区分間長期貸付金支出	0	0	0	0	0	0	5,000	0	1,300	0	0	0	0	0	0	0	0
		拠点区分間長期借入金返済支出	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		災害損失支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		拠点区分間繰入金支出	0	74,000	0	0	0	300	3,075	1,002	12,959	2,126	0	1,370	556	90	0	0	0
		サービス区分間繰入金支出	640	0	0	0	0	640	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の活動による支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他の活動支出合計(8)	77,980	98,237	3	8,000	0	1,300	16,786	10,002	19,527	15,886	0	8,370	2,556	90	0	0	0
その他の活動による収支	支出	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	97,105	43,379	19,997	-8,000	0	700	-1,511	-10,002	-9,367	-7,226	6,152	-8,370	-2,556	-90	74,000	0	0
		当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	18,378	8	-10,513	4,140	1,095	-33,876	93	97	29	2,174	462	181	246	49	688	53,513	0
		前期末支払資金残高(11)	444,081	38,248	31,557	5,493	2,699	51,110	136,687	24,277	27,686	43,804	0	10,999	28,621	37,937	4,956	0	0
		当期末支払資金残高(10)+(11)	462,459	38,256	21,044	9,633	3,794	17,234	136,780	24,374	27,715	45,978	462	11,180	28,867	37,986	5,644	53,513	0

*注1 千円未満切り捨て表示のため、縦計、横計の誤差があります。 *注2 デイ友・愛は高齢居宅支援、配食ゆうの里を含みます。 *注3 びばっとは、ショートステイ、ホームヘルプ、相談支援を含みます。
*注4 児童デイは、ACT、みどり、みどりそよ風、あつた、ちよだの5事業所の計となります。

貸借対照表 2014.3.31 単位：千円

資産の部			2013 年度	前年度
勘定科目	社会福祉事業	法人全体		
流動資産	521,704	576,450		
固定資産	1,465,024	1,276,681		
基本財産	887,444	915,858		
その他の固定資産	577,580	360,823		
資産の部合計	1,986,728	1,853,131		
負債の部			2013 年度	前年度
勘定科目	社会福祉事業	法人全体		
流動負債	85,117	132,368		
固定負債	345,012	229,780		
負債の部合計	430,129	362,148		
純 資 産			2013 年度	前年度
基本金	233,767	251,216		
国庫補助特別積立金	398,568	317,514		
その他の積立	121,537	174,293		
次期繰越活動差額	802,725	747,958		
純資産の部合計	1,556,597	1,490,981		

差引純資産 1,556,598,712 円

二〇一三年度 決算及び事業報告

二〇一三年度のポイントは、社会福祉法人新会計基準に移行したこと、「東部地域療育センター」の建設及び「子どもセンター」とくしげ」を建設開設したこと。

あわせて、名古屋キリスト教社会館の「理念」と「実践のねらい」に即して評価し、持続的な実践向上につながる運営に努めました。

多くの方々に支えられた「東部地域療育センター」が、国の内示の遅れと消費税導入前の駆け込み需要により、第一回目の入札は不調となりました。二回目業者が決まるという事態を受けて、工期が遅れ、一〇月に起工式、完成は二〇一四年五月末となりました。この事業は、行政関係者のみならず大変多くの方々に支えられて建設・開設が実現しました。特に「社会館後援会・建設募金委員会」の活動により、一〇〇〇名を超える方々からご寄付が寄せられた事実、大きな期待と責任の広がりを感じ、深く感謝いたします。こうして、名古屋市の基本計画に基づく最終の五カ所目の地域療育センターとして「東部地域療育センター」が完成したことは、感慨深く大きな喜びです。ここを支えに新規職員を含めてチームワーク形成に努力し、事業内容の向上に邁進します。

子どもセンターとくしげ」の開設

緑区に新たな療育拠点、児童発達支援事業所「みどりそよ風」が開設。（みどり菜の花保育園の隣地一〇〇坪を賃貸契約し建設）二歳児 育ちに不安のある親子療育の場として五月より事業を開始しました。

第四次将来計画構想と南医療生協病院跡地の購入、並びに西館建設計画の具体化

高齢者、乳児、障害児、障害者分野の福祉ニーズの拡大に即して、「第四次将来計画」を協議・確立しました。同時に、九月の理事会において南医療生協病院跡地三六〇坪の購入が承認されました。ここに西館としてこれまで借家で実践してきた事業を含め、高齢者、乳児、障害児の新たな事業計画を実現させます。プロポーザル方式により設計会社も確定し、二〇一四年度協議書提出予定です。

事務長 渋谷 文平



ちどり児童会

学童っ子が増えました！

ちどり児童会は、留守家庭などの小学生が放課後の時間を過ごす「学童保育所」です。千鳥・白水・柴田・星崎小学校の子どもたちを中心に「第二の家庭」のような雰囲気です。

今年度は九名の新一年生を新しく迎え、現在四十二名の子どもたちです。一年生は、学童ならではのあそび（こま、かまいた、てんかくなど）を上級生から教えてもらい、新しいあそびに目を輝かせています。

先日、「一年生おとまり会」をしました。自分たちでごはんをつくり、お風呂は地域の銭湯へ行きました。夜は、花火をして、夏のキャンプで使う寝袋で寝ました。楽しいひとりにウキウキしていい表情がたくさんみられました。おとまり会で自信をつけ、すっかり「学童っ子」らしくなってきた子どもたちです。

(楠木 徹)



夕食はカレーライス
「野菜の皮むきできるよ！」



夜は寝袋
「友だちと一緒に、
うれしいな〜」

お風呂は近くの銭湯へ
「たのしみ〜」

TEL 612-1346
FAX 611-9085



菜の花保育園

地域の子育てセンターとして

お母さんと一緒に「おはよう」のあいさつと共に扉が開き、すぐに友だちの姿を探すAちゃんは週三回一時保育にきています。はじめての場所で緊張しているBちゃんは、おやつを食べ終える頃になると保育士の傍で遊び始めます。天気の良い日は保育園の園庭や近くの公園に出かけ思いっきり身体を動かして遊ぶことを大切にしています。毎日一〇名前後の子どもたちの元気な声が響いている一時保育です。

子育てセンターのもうひとつの事業として「なのはな遊ぶ会」があります。親子あそび・どろんこあそび・お楽しみ誕生会・おしゃべりカフェ・身体計測をはじめ、専門講師によるベビーマッサージ・骨盤美人体操・絵本の読み聞かせ・親子リトミック等様々なプログラムを計画しています。毎月発行している『遊ぶ会だより』を見て未就園の親子が集まっています。

これからは地域のお母さんや子どもたちが気軽に利用できる「一時保育」や「子育てセンター」として歩んでいきたいです。

●一時保育 いちごぐみ
—散歩中のひとこま—
「ありさんいるかな？」



TEL 612-3361
FAX 612-8893

●一時保育 いちごぐみ
花畑まで散歩に行こう
「お手てつなご！」



●子育てセンター菜の花
親子ふれあいあそび
「おふねはぎゅっちらこ」

（「一時保育」「子育てセンター」のお問い合わせは六二一八八五九まで）
(加藤 好美)

「豊かな育ちと輝く人生を」

—コミュニティケアセンター部—

●リハビリ体操で元気な身体

青山先生のリハビリ体操は、多くのご利用者さんが積極的にとりくまれています。利用者さんの訴えを聞き、その方に合った体操や、立ち方、座り方を教えて頂き、痛みが緩和されたと喜ばれています。座り方を教わ



TEL 612-3077
FAX 611-9085

(河村 和徳)

歌って元気、笑ってリハビリ

●歌声響く音楽療法

水野先生の音楽療法は、普段のとりくみでは声を出すことが苦手なご利用者さんも楽しみながら参加されています。普段は人前で歌うことが苦手のOさんも、自己紹介の歌は楽しく歌われるようになりました。「こんなにちは、こんなにちは、ごきげんいかが〜わたしは、OOです、今日は楽しく歌いました〜」。また、耳が遠く普段は物静かなIさんも、周りの方がタンバリンを叩くのを聞いて、突然踊りだし、周囲の方を驚かせてくれます。ご利用者さんのなかには、歌が好きで音楽療法を楽しみにされている方、手話歌に興味があり練習され、音楽が流れると自然と手話が出るようになった方もいらっしゃいます。

れたSさんは、クッションを手製で作って使用され、以前より腰がラクになったと喜ばれています。また、普段は車イスのUさんは、「先生がいっぱいしゃるなら、椅子に座り替えて体操するわ!」と真剣にとりくまれています。高齢の方のリハビリは目に見える効果は決して多いとは言えないのですが、リハビリ体操を通じて、運動への意欲や、健康への意識向上に強く繋がっています。

お父さんお母さん、一緒にあそぼう!

六月「子どもたちの様子をもっと知りたい」「子どもたちと一緒に遊んでほしい」というお父さん・お母さん・保育園の願いから、各クラス・グループごとに保育参観(参加)を行いました。

〇一歳は、片栗粉粘土の手のひらで握ると固まり、開くと指の間から流れ落ちる感触に「不思議な感触ですね」とお母さん。公園の芝のぼりでは「自然の中でこんなに楽しめるんだ」とあそびの世界を知っていたく機会になりました。今後も、子どもたちが遊びを通して豊かに成長する姿を家族の皆さんと喜び合いたいです。



「ライオンがおー!」
芝のお山を登るのおもしろいよ!



「コネコネぺったん!」
小麦粉粘土、気持ちいいね。



「たん・たん・たんじょーび」
ケーキつくるよ!

※片栗粉粘土の作り方
片栗粉に水を加えながら適当な固さにしていきます。
(三大寺あづみ)



みどり菜の花保育園



デイサービス友

第54回 名古屋キリスト教社会館 創立記念研修会のご案内

日時：2014年9月26日(金)
14時～
会場：名古屋港文化小劇場
名古屋市港区港楽2丁目10-24
(市営地下鉄名港線
港区役所下車 徒歩3分)
内容：14時～
記念講演 落合恵子氏
「抗いと祈りと2014……
わたしはわたしになっていく」
16時～
記念礼拝・永年勤続者表彰・
報告会

発達センターちよだ 夏まつり

日時：8月30日(土)
17時～19時30分
場所：発達センターちよだ
(守山区小幡千代田24-17)

あったかカーニバル

日時：9月6日(土)
16時30分～19時
場所：発達センターあつた
(熱田区神宮4丁目9-12)
※雨天順延 9月7日(日)
社会館ホームページをご覧ください

第33回 社会館 夏まつり

「楽しもう つくろう」
大きな輪！夏まつり2014

日にち：8月30日(土)
時間：17時30分～20時
場所：源兵衛公園(南区源兵衛町5丁目)

毎夏恒例！地域の一大イベント、社会館夏まつりが今年もやってきます。
夏の終わりのひと時を、社会館夏まつりでお楽しみください。
今年もみんなで汗をかいて踊りましょ～。

福島の子どもたちに思いっきり遊ぶ夏を In ぎふ

FUKUSHIMA リフレッシュキャンプ

開催：8月16日～22日

福島では、放射能の影響で屋外で遊ぶことがいまだに制限されています。
そんな子ども達が岐阜の野外活動センターでキャンプ生活をします。

★この事業実施のための支援金(目標80万円)を集めています。

是非、ご協力を

防災一口メモ①

今号を含め4回にわたり防災一口メモを連載します。
執筆は「市民がつくる災害に強いまちづくりのつどい」代表であり、愛知県被災者支援センターやレスキューストックヤードなどで活動している、滝川裕康さんです。

社会館のある千鳥学区は災害での大きな被害予想がされています。だからこそ災害に強いまちづくりを地域住民の方々とともに進めていきましょう。

自己紹介

防災活動は阪神淡路大震災からです。愛知県は1959年(昭和34年)に伊勢湾台風の大被災地でした。それを活動の原点にしようと、1999年に社会館で40周年の語り継ぎを実施したのが、社会館との関わりが始まりです。

防災活動の種類

- ①事前の防災・減災活動
- ②直後の人命救助、避難所等での復旧活動
- ③仮設住宅以降の生活再建・復興活動、と3種類に分かれます。

★①「事前の防災・減災活動」で私たちができることは、地震対策では、何と言っても家の耐震と家具固定です。特に「家具固定」は素人でもやれます。家族の命が救えます。命さえあればまたやり直せます。判り易くて一番有効な減災活動です。

〈滝川 裕康〉

大規模災害から学ぶ ～伊勢湾台風55年市民防災の集い～

名古屋市南部に大被害をもたらした伊勢湾台風から55年が経過しました。この災害を語り継ぎ、伊勢湾台風を知らない世代の方々にも災害の恐ろしさを知っていただき、防災への意識を高めていただくことを目的として開催されます。

【日時】 2014年9月20日(土) 午前11時～16時(予定)
【会場】 大同大学(名古屋市南区)
【内容】 松原千恵子さん(女優)他の方々による
体験談、防災講演会等々
【主催】 伊勢湾台風55年市民防災の集い実行委員会

献金・協賛報告

ご協力頂いております方々のご芳名を掲載し、報告とお礼とさせていただきます。(敬称略・順不同)

千鳥学区、高山市、金城学院高等学校、高山明子、坂倉由紀、鳥井一夫、奥村一子、岩田悦、松本勝正、青木栄一、名古屋神召キリスト教会、加藤肇子、
〔西館建設指定寄付〕
富田千栄子、
〔ちどり児童会指定寄付〕
ちどり児童会父母会、
〔発達センターあつた指定寄付〕
神宮司成弘、
〔ほけつと指定寄付〕
YWCA小宮一子、愛知県自閉症協会、つばきのみ、愛知県福祉協会、愛知こどもとも、北原良男、青山正幸、赤塚裕美子、浅岡徹夫、あさみどりの会、あそび虫クラブ運営委員会、あつた保護者会OB会、阿部建設株式会社、阿部一雄、荒川博輝、石川三枝子、石田由美子、石田国際特許事務所、石田喜樹、石芳三、磯部モータース、磯部昌治、市川一宏、伊藤仁信、伊藤輝人、伊藤正俊、伊藤恭愛、犬飼尚樹、岩切友佳理、岩田典子、岩間哲郎、植木信一、江村、大阪徳寿、大嶋晶子、大島和海、大島孝三郎、おおしま保育園、太田みか、大塚友裕、大前工業株式会社、大森授産所、岡本榮一、

苦情申し出の窓口

苦情の申し出窓口は、各事業所掲示板等に掲示しています。苦情受付者は主任、解決者は事業所長が基本です。

法人への苦情は、
本部事務局
612-3370
へお願いします。

また、法人職員ではなく、第三者の立場として苦情を受け、より良い解決へと導く立場の者として、第三者委員を選任しています。

第三者委員は、
仲田 伸輝 821-0570
小林 冴子 611-0401

編集後記

六月一日にオープンした東部地域療育センターの名称は「ほけつと」。子どもたちの笑顔が「ほけつと」から溢れるように、という願いとともに、「ほけつと」のある言葉の頭文字をつ

なげた造語でもある。たくさんの方の支援のもとに誕生したほけつとが、地域の福祉の拠点として生かされ、下駄ばきで足を運んでもらえる親しみのあるセンターとなるべく、歩みが始まった。(A.S.)

岡本恒義、小川浩、尾関明、小原拓己、小原千里、小原千裕、オリエンタルビル株式会社、笠井俊明、勝治美穂、桂川長兵衛、加藤淳、加藤直美、加藤肇子、金山保育園、可児明、金武勝己、株式会社J.S.V、株式会社竹田嘉兵衛商店、神谷恭子、かわさき保育園、川原啓美、木下敬成、金城学園幼稚園、久保寺迪子、黒越睦子、河野登喜子、小久保勝己、小久保さち子、小嶋純二郎、後藤明子、小林恵美子、小林美由紀、小松徹、佐川一郎、佐藤若水、さわらび園、さわらび園保護者会、穴戸健夫、実現させる会幹事会、柴田洋治郎、渋谷文平、島田佳苗、社会館後援会、社会福祉法人新瑞福社、社会福祉法人名古屋ライトハウス、社会福祉法人名南子どもの家、社会福祉法人ゆたか福祉会、社会福祉法人大阪キリスト教社会館、自由ヶ丘キリスト教会、宗教法人薬師寺柿本大真、小那比公民会、白石淑江、新生福祉会、新生福祉会、林小夜子、菅野誠、杉浦典男、杉浦真喜子、杉本充、鈴木都、鈴木裕子、須田桂子、須田静代、聖マリア幼稚園、清見山保育園、全国児童発達支援協議会、そよ風おやじの会、そよ風職員、そよ風保護者、職員有志、高瀬裕彦、高田典幸、高橋博、田上正高、森敏子、瀧川裕康、田口恵美子、竹内平、竹中貞子、田島宣人、谷佳生、谷川修、田部井星一、千種区障害者基幹相談支援センター、千草保育園、チャリティコンサート実

行委員会、ちよだ療育研究会、土屋久典、鶴田吉和、手嶋義勝、出村和子、寺田仁計、土肥悟、東部募金委員会、豊田学区安井勝彦、鳥井一夫、どんぐり保育園、中島忍、中田照子、中堀清智、名古屋北教会、名古屋市障害者福祉施設連絡協議会、名古屋手をつなぐ育成会、那須國宏、日本基督教団金城教会、福祉社会委員会、丹羽、丹羽悠子、猫洞保育園、野口すみ子、野口宏、野村真由、橋本千鶴子、長谷川悦子、羽田野哲夫、発達センターあつた、発達センターあつた療育グループ保護者募金、発達センターあつた職員募金、発達センターあつた保護者会、パティスリーびばと、原田明美、びばと、いっぴい展、平野裕紀、広路教会婦人会、小久子、福武馨、藤野興一、ぶらんこの会、別府悦子、募金委員会、石橋満、星輝彦、堀江重信、堀部文男、真木芳子、松岡紀生、松澤裕美子、松田和恵、松本光一、松山久美代、みどり菜の花職員、名東保育園、名北福祉会、森理、森本榮三、八事教会、山上雅子、山口正紀、山本風士、山本風士、山本憲司、山本理絵、湯浅登、吉野純平、吉本貞一郎、米村謙一、若竹幼稚園、和木しず子、和進館保育園、和田壮磨、渡辺紀久子、渡邊真悟(クリスマス献金)
八木武志
(以上 3/7/6/27)